

施策番号	1201	成果指標					
		指標名	単位	区分	H29	H30	R1
施策名	区民ニーズや地域特性を踏まえた公園を整備し、多くの区民が利用できるようにします	公園に満足している区民の割合	%	目標	—	—	—
				実績	65.6	65.2	66.4
		区民1人当りの公園面積	㎡	目標	—	—	—
				実績	4.36	4.37	4.38
		地域自主管理団体数	団体	目標	38	37	37
				実績	37	36	34

		事務事業	担当課	区分	頁
		葛飾にいじゅくみらい公園管理運営	公園課	◎	756
		交通公園管理業務委託	公園課	◎	758
		公園維持管理	公園課	◎	760
		公園再生事業	公園課	◎	762
		児童遊園維持管理	公園課	◎	764
		柴又公園管理運営委託	公園課	◎	766
		上千葉砂原公園ふれあい動物広場運営業務委託	公園課	◎	768
		新宿交通公園内ミニSL運行	公園課	◎	770
		地域開放型花壇管理運営	公園課	◎	772
		堀切菖蒲園管理運営委託	公園課	◎	774
	計画	地域の核となる公園の整備	公園課	○	776
		公園管理システム運用	公園課	○	777
		公園課庁舎管理運営	公園課	○	778
		公園駐車場管理運営	公園課	○	779
		公園等地域自主管理事業	公園課	○	780
		民間遊び場補助事業	公園課	○	781

※「計画」は、後期実施計画に位置付けている事務事業であることを表します。

※「◎」は、事務事業評価表を作成した事務事業であることを表します。

※「○」は、事務事業一覧表を作成した事務事業であることを表します。

事務事業評価表

事務事業名	葛飾にいじゅくみらい公園管理運営					担当部	都市整備部		関係課	—
						担当課	公園課			
開始年度	平成25年度					個別計画	—			
根拠法令	都市公園法、区立公園条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(9)
事務事業目的	区民に憩いと潤い、安らぎを提供し安全で安心して利用でき、地域環境の向上に寄与するための管理運営を適切に行う。									
実施内容	<p>【概要】 葛飾にいじゅくみらい公園の安全で安心な施設管理や樹木等の緑地管理などを通じて公園利用者の満足度を向上させるとともに、災害時の避難場所機能を維持する。</p> <p>【活動内容】 ①日常管理（園内清掃・トイレ清掃等） ②施設管理（点検・補修等） ③緑地管理（樹木剪定・株物刈り込み・樹木消毒等） ④その他管理（事故発生、傷病人の対応・災害時の対応）</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H29	H30	R1
活動	公園使用件数	イベント等使用件数	件	目標	—	—	—
				実績	15	13	13
活動	公園内での事故件数	—	—	目標	0	0	0
				実績	0	0	0
活動	巡回点検回数	—	回	目標	365	365	366
				実績	365	365	366
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H29	H30	R1	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	30,419	31,482	31,627
	一般財源 (a)	24,769	20,712	25,330	
支出	直接事業費 (b)	53,828	50,851	55,430	
	職員人件費 (c)	1,360	1,343	1,311	
		業務量（人）	0.17	0.17	0.17
	間接費 (d)	0	0	216	
	調整額 (e)	1,185	1,193	1,167	
	減価償却費	1,023	1,023	1,023	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	162	170	144	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	56,373	53,387	58,124	

単位当たりコスト（円）	H29	H30	R1
単位の定義	管理委託面積（㎡）		
実績数値 (g)	41,169	41,169	41,169
単位あたり区単コスト (a/g)	602	503	615
単位あたりコスト (f/g)	1,369	1,297	1,412

実施状況に対する評価	適切な維持管理を行うことで区民に安全・安心な場を提供している。
今後の方向性【継続】	公園の施設や樹木等を良好な環境に保ち、利用者の安全確保・快適利用を図るため、公園・河川等総合管理計画の策定を行い、計画に基づき適切な管理・運営に努める。

事務事業評価表

事務事業名	交通公園管理業務委託					担当部	都市整備部		関係課	—
						担当課	公園課			
開始年度	昭和45年度					個別計画	—			
根拠法令	都市公園法、葛飾区立公園のふれあい動物広場等の管理運営に関する規則									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(1)
事務事業目的	貸し出し遊具で遊びながら交通安全の知識と交通ルールを体得する。									
実施内容	<p>【概要】 児童が交通遊具を利用し、遊びながら交通ルールを学習できる環境をつくる。</p> <p>【活動内容】 ①運営管理は（財）葛飾区シルバー人材センターへ委託 ②対象公園は、新宿交通公園、上千葉砂原公園、北沼公園 ③受付で乗りたい遊具の利用申込書を記入し、信号機・標識・横断歩道等の指示に従いながら園路を走行する。園路の要所要所には交通指導員（委託職員）を置き、随時交通ルールの指導を行っている。 ④土・日・祝日等の貸し出しは、多くの利用者に利用してもらうため、利用時間等を設定し、交代で利用するようにしている。</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H29	H30	R1
活動	1日あたりの遊具利用者数	北沼公園・上千葉砂原公園・新宿交通公園の合計	人	目標	800	800	800
				実績	890	806	840
活動	開園日数（3公園）	開園日一雨天中止日	日	目標	1,000	1,000	1,000
				実績	996	1,020	982
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H29	H30	R1	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	(a)	66,075	67,925	70,940
支出	直接事業費	(b)	65,275	67,135	70,103
	職員人件費	(c)	800	790	837
		業務量（人）		0.10	0.10
	間接費	(d)	0	0	0
	調整額	(e)	2,755	2,760	2,750
	減価償却費		2,660	2,660	2,660
	金利		0	0	0
	退職給与引当		95	100	90
	（控）コスト対象外		0	0	0
	トータルコスト	(f=b+c+d+e)	68,830	70,685	73,690

単位当たりコスト（円）	H29	H30	R1	
単位の定義	管理対象面積（㎡）			
実績数値	(g)	46,917	46,917	47,045
単位あたり区単コスト	(a/g)	1,408	1,448	1,508
単位あたりコスト	(f/g)	1,467	1,507	1,566

実施状況に対する評価	信号機・標識・横断歩道等の場を提供し、指導員が指導したり遊びながら交通ルールを学習していただいた。
今後の方向性【継続】	これからも多くの利用者に遊びながら交通ルールを学んでもらうため、交通指導員（委託職員）を置き、随時指導していく。

事務事業評価表

事務事業名	公園維持管理					担当部	都市整備部		関係課	—
						担当課	公園課			
開始年度	昭和33年度					個別計画	—			
根拠法令	都市公園法、区立公園条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(11)
事務事業目的	<p>区民に憩いと潤い、安らぎを提供し安全で安心して利用でき、地域環境の向上に寄与するための管理運営を適切に行う。</p>									
実施内容	<p>【概要】 公園を良好な環境に保ち、利用者の安全確保・快適利用を図るため適切な維持管理を行う。 対象公園数 151園（区立公園数156園のうち、3交通公園、柴又公園、葛飾にいじゅくみらい公園は別途事務事業評価のため除く）</p> <p>【活動内容】 ①日常管理（園内清掃・トイレ清掃・除草等） ②植生管理（樹木剪定・株物刈り込み・樹木消毒等） ③施設管理（点検・修理等） ④船着場管理（堀切菖蒲園船着場、柴又公園船着場、東立石緑地公園船着場、北沼公園船着場、奥戸総合スポーツセンター船着場）</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H29	H30	R1
成果	公園内での事故件数	—	件	目標	0	0	0
				実績	0	0	0
活動	公園使用件数	イベント等使用件数	件	目標	—	—	—
				実績	385	395	442
活動	1公園あたりの年間点検回数	—	回	目標	52	52	52
				実績	52	52	52
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H29	H30	R1	
収入	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	29,143	29,482	90,613
	一般財源 (a)	908,458	929,964	891,380	
支出	直接事業費 (b)	774,145	799,795	841,365	
	職員人件費 (c)	151,040	146,950	126,802	
		業務量（人）	19.09	19.42	16.78
	間接費 (d)	12,416	12,701	13,826	
	調整額 (e)	59,102	58,966	49,226	
	減価償却費	32,447	32,447	32,447	
	金利	8,975	9,059	3,297	
	退職給与引当	17,680	17,460	13,482	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	996,703	1,018,412	1,031,219	

単位当たりコスト（円）	H29	H30	R1
単位の定義	管理対象面積（㎡）		
実績数値 (g)	791,371	801,822	808,070
単位あたり区単コスト (a/g)	1,148	1,160	1,103
単位あたりコスト (f/g)	1,259	1,270	1,276

実施状況に対する評価	<p>適切な維持管理を行うことにより、公園利用者の安全な利用が図れた。 多くの人に利用してもらうことが一つの成果であるが、公園の利用者数は把握できないため、許可占有数とした。 また、安心・安全に利用してもらうことから、公園内での事故件数0を目標とした。</p>
今後の方向性【継続】	<p>今後も公園を良好な環境に保ち、利用者の安全確保・快適利用を図るため、公園・河川等総合管理計画の策定を行い、計画に基づき適切な維持管理を行っていく。</p>

事務事業評価表

事務事業名	公園再生事業					担当部	都市整備部		関係課	—
						担当課	公園課			
開始年度	平成14年度					個別計画	公園施設長寿命化計画			
根拠法令	都市公園法、区立公園条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(12)
事務事業目的	公園施設のバリアフリー化や老朽施設の更新が進み、更新した遊具等の公園施設を誰もが安全、安心、快適に利用できるようにする。									
実施内容	<p>【概要】 高齢者、障害者等の移動円滑化の促進、子供を犯罪や事故から守る安全・安心への配慮、幼児から高齢者まで幅広い世代のニーズに応えられる快適な地域環境を創出するため、公園機能の見直しを図るとともに、誰もが安全、安心、快適に公園を利用できるように、既存の公園施設のバリアフリー化や、老朽化した施設の更新を計画的に実施する。</p> <p>【活動内容】 ①公園施設のバリアフリー化を計画的に推進（移動円滑化の促進） ※長寿命化計画期間である令和5年度末66.0%のバリアフリー改善を目標とする。 ②砂場における犬猫の糞による汚染対策として砂場柵の設置（快適） ※公園の改修に合わせ、砂場柵の新設及び更新工事を行う。 ③安全領域を確保した遊具施設等の更新（安全・安心） ※公園の改修に合わせ、遊具等の安全基準に適合した更新工事を行う。</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H29	H30	R1
成果	公園のバリアフリー改善率	バリアフリー化を実施した公園数/バリアフリー化を必要とする公園数	%	目標	43	47	47
				実績	44	46	47
活動	バリアフリー改善した公園数	累計数値	園	目標	47	49	50
				実績	47	49	50
活動	公園内砂場の砂場柵設置数	累計数値	箇所	目標	75	78	82
				実績	77	82	83
活動	バリアフリー改善で施設更新した遊具数	累計数値	基	目標	134	143	143
				実績	138	143	143
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H29	H30	R1	
収入	特定財源	国庫支出金	13,000	5,500	0
		都道府県支出金	0	0	4,062
		その他	109,000	120,000	21,000
	一般財源 (a)	257,050	353,851	435,555	
支出	直接事業費 (b)	305,792	407,009	423,450	
	職員人件費 (c)	70,635	69,803	33,646	
		業務量（人）	9.14	9.17	4.34
	間接費 (d)	2,623	2,539	3,521	
	調整額 (e)	8,009	8,370	3,726	
	減価償却費	0	0	0	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	8,009	8,370	3,726	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	387,059	487,721	464,343	

単位当たりコスト（円）	H29	H30	R1
単位の定義	整備園数（園）		
実績数値 (g)	14	18	21
単位あたり区単コスト (a/g)	18,360,714	19,658,389	20,740,714
単位あたりコスト (f/g)	27,647,071	27,095,611	22,111,571

実施状況に対する評価	計画に基づき、公園施設のバリアフリー整備や遊具施設等の老朽施設の更新が進められている。
今後の方向性【継続】	公園施設を誰もが安全、安心、快適に利用できるように、引き続き、公園・河川等総合管理計画に基づき、公園施設等のバリアフリー化や老朽施設の更新を実施していく。

事務事業評価表

事務事業名	児童遊園維持管理					担当部	都市整備部		関係課	—
						担当課	公園課			
開始年度	昭和31年度					個別計画	—			
根拠法令	区立児童遊園条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	2
事務事業目的	区民に憩いと潤い、安らぎを提供し安全で安心して利用でき、児童の育成・成長に寄与するための管理運営を適切に行う。									
実施内容	<p>【概要】 児童遊園を良好な環境に保ち、利用者の安全確保・快適利用を図るため適切な維持管理を行う 児童遊園数 162園</p> <p>【活動内容】 ①日常管理（園内清掃・トイレ清掃・除草等） ②植生管理（樹木剪定・株もの刈込み・樹木消毒等） ③施設管理（点検・修理等）</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H29	H30	R1
成果	児童遊園内での事故件数	—	件	目標	0	0	0
				実績	0	0	0
活動	児童遊園使用件数	イベント等使用件数	件	目標	—	—	—
				実績	70	71	65
活動	1 児童遊園あたりの年間点検回数	—	回	目標	52	52	52
				実績	52	52	52
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H29	H30	R1	
収入	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	1,536	1,545	2,096
	一般財源 (a)	170,496	178,747	202,778	
支出	直接事業費 (b)	108,345	113,323	124,257	
	職員人件費 (c)	62,950	65,221	79,409	
		業務量 (人)	8.00	8.59	10.55
	間接費 (d)	737	1,748	1,208	
	調整額 (e)	10,426	10,901	11,499	
	減価償却費	3,111	3,111	3,111	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	7,315	7,790	8,388	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	182,458	191,193	216,373	

単位当たりコスト（円）	H29	H30	R1
単位の定義	管理対象面積（㎡）		
実績数値 (g)	91,040	88,931	88,910
単位あたり区単コスト (a/g)	1,873	2,010	2,281
単位あたりコスト (f/g)	2,004	2,150	2,434

実施状況に対する評価	適切な維持管理を行うことにより、児童遊園利用者の安全な利用が図れた。 児童遊園の利用者数は許可占用数にて把握し、安全・安心に利用している指標として、園内の事故件数0を目標とした。
今後の方向性【継続】	今後も児童遊園を良好な環境に保ち、利用者の安全確保・快適利用を図るため、公園・河川等総合管理計画の策定を行い、計画に基づき適切な維持管理を行っていく。

事務事業評価表

事務事業名	柴又公園管理運営委託					担当部	都市整備部		関係課	—
						担当課	公園課			
開始年度	平成19年度					個別計画	—			
根拠法令	葛飾区立公園条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(2)
事務事業目的	平成19年度から葛飾区立柴又公園の管理運営について、指定管理者制度を導入し民間の能力を活用することによって、より効果的かつ効率的に業務を実施し、維持管理の向上や経費の削減を図るとともに、施設利用者のニーズに対応する。									
実施内容	<p>【事業概要】 平成18年度まで柴又公園については、公園内の山本亭、寅さん記念館などの公園施設（教養施設・便益施設）を除き、委託方式で管理していた。平成19年度から、公園と公園施設の一体管理・運営が効率的であるとともに、利用者の便益性の向上につながるため、公園施設を管理する事業者を指定管理者とした。</p> <p>【改善】 指定管理者選定に当たっては、観光施設指定管理者の公募と一本化して選定した。 平成23年度末に、駐車場検索サイト「s-park」に駐車広場を登録し、柴又周辺への来訪者に対する駐車場情報が提供できるようにした。</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H29	H30	R1
活動	駐車広場利用延べ台数	駐車広場の利用状況の把握	台	目標	36,300	36,600	36,600
				実績	40,538	38,315	32,037
活動	駐車広場駐車可能延べ台数 (年間)	駐車可能台数×開場日数	台	目標	72,635	72,635	72,635
				実績	72,237	72,436	70,247
—	—	—	—	目標	—	—	—
—	—	—	—	実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
—	—	—	—	実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
—	—	—	—	実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H29	H30	R1	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源 (a)	21,433	20,039	58,700	
支出	直接事業費 (b)	19,193	17,827	56,488	
	職員人件費 (c)	2,240	2,212	2,212	
					業務量（人）
	間接費 (d)	0	0	0	
	調整額 (e)	266	280	252	
	減価償却費	0	0	0	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	266	280	252	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	21,699	20,319	58,952	

単位当たりコスト（円）	H29	H30	R1
単位の定義	管理対象面積（㎡）		
実績数値 (g)	44,997	44,997	44,997
単位あたり区単コスト (a/g)	476	445	1,305
単位あたりコスト (f/g)	482	452	1,310

実施状況に対する評価	駐車場利用台数の増減はあるものの、一体的な管理を行うことにより、利用サービスの向上につながっている。
今後の方向性【継続】	利用者の増や施設利用者のニーズに対応する施設運営を目指す。

事務事業評価表

事務事業名	上千葉砂原公園ふれあい動物広場運営 業務委託					担当部	都市整備部	関係課	—	
						担当課	公園課			
開始年度	昭和63年度					個別計画	—			
根拠法令	都市公園法、葛飾区立公園のふれあい動物広場等の管理運営に関する規則									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(3)
事務事業目的	できるだけ多くの児童に動物と接する機会を設け、動物の観察、ふれ合い、飼育方法等の学習を通じ動物愛護心を育て、児童の健全育成を図る。									
実施内容	<p>【概要】 児童の健全育成に向けて、動物の観察、ふれ合い、飼育方法の学習等を通じて動物愛護心を育てる。</p> <p>【活動内容】 ①管理運営は業者委託により実施 ②ア. 動物の展示コーナー事業、イ. ポニー乗馬（引き馬）事業、ウ. ヤギ・ウサギ・モルモット等の動物とのふれ合い事業、エ. 出張動物園事業（福祉施設等に出向きふれあい事業を実施）等、オ. 飼育ボランティアの指導援助事業 ③入園料は無料、公開時間は午前9時～午後5時、休業日は月・火・祝日の翌日（その日が日曜日又は祝日に当たるときを除く）及び12月28日～1月4日</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H29	H30	R1
活動	ふれあい動物コーナー利用者数	—	人	目標	60,000	62,000	60,000
				実績	61,144	55,907	51,017
活動	ポニー乗馬利用者数 (ポニー教室参加者含む)	—	人	目標	46,000	47,000	45,000
				実績	47,622	43,906	41,349
活動	延べPR回数(ふれあい動物コーナー利用者の増加)	—	回	目標	6	6	6
				実績	6	6	6
活動	延べPR回数(乗馬利用者の増加)	—	回	目標	6	6	6
				実績	6	6	6
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H29	H30	R1	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源 (a)	40,060	40,070	42,256	
支出	直接事業費 (b)	39,610	39,610	41,419	
	職員人件費 (c)	450	460	837	
		業務量（人）	0.10	0.10	0.11
	間接費 (d)	0	0	0	
	調整額 (e)	1,543	1,543	1,633	
	減価償却費	1,543	1,543	1,543	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	0	0	90	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	41,603	41,613	43,889	

単位当たりコスト（円）	H29	H30	R1
単位の定義	来場者数（人）		
実績数値 (g)	217,964	200,282	188,709
単位あたり区単コスト (a/g)	184	200	224
単位あたりコスト (f/g)	191	208	233

実施状況に対する評価	動物とのふれ合いをを通して、動物愛護心を育て、児童の健全育成を図っている。
今後の方向性【継続】	これからも、多くの児童に対して動物と接する場を提供し、動物の観察、ふれ合い、飼育方法等の学習を通じ動物愛護心を育てていく。

事務事業評価表

事務事業名	新宿交通公園内ミニSL運行					担当部	都市整備部			関係課	—
						担当課	公園課				
開始年度	昭和59年度					個別計画	—				
根拠法令	都市公園法、葛飾区ミニSL条例										
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(4)	
事務事業目的	ミニSL等の運行を通して児童の科学への関心や探究心を高め健全な育成を図る。										
実施内容	<p>【概要】 児童の健全育成に向けて、ミニSLの運行、鉄道教室を開催し科学的探究心を育む。</p> <p>【活動内容】 ①業者委託による管理運営 ②ミニSL運転業務：年間100日程度実施。土曜日は新幹線・ディーゼル機関車、日曜日・祝日にSLを運行。子供の日と体育の日は無料開放。料金は、子供（小学生）30円／回、大人100円／回、運転時間は、午前10時～12時、午後1時～4時 ③鉄道教室事業（イベントを併設）：年間5回開催、児童が興味を引くような鉄道に関連する教材を選んで実施。併せてミニSL運転体験の実施。 ④設備保守管理 ⑤軌道内安全管理</p>										

指標		指標の根拠	単位	区分	H29	H30	R1
活動	乗客数	—	人	目標	60,000	61,000	61,000
				実績	60,682	59,717	52,466
活動	鉄道教室参加者数	—	人	目標	1,100	1,200	1,200
				実績	1,196	1,161	499
活動	延べPR回数(ミニSL乗客数の向上)	—	回	目標	6	6	6
				実績	6	6	6
活動	延べPR回数(鉄道教室参加者数の向上)	—	回	目標	10	10	6
				実績	10	10	6
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H29	H30	R1	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	2,708	2,672	2,371
	一般財源 (a)	14,455	14,325	14,898	
支出	直接事業費 (b)	16,203	16,207	16,058	
	職員人件費 (c)	960	790	995	
		業務量（人）	0.12	0.12	0.13
	間接費 (d)	0	0	216	
	調整額 (e)	607	613	601	
	減価償却費	493	493	493	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	114	120	108	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	17,770	17,610	17,870	

単位当たりコスト（円）	H29	H30	R1
単位の定義	来場者数（人）		
実績数値 (g)	169,546	145,598	145,059
単位あたり区単コスト (a/g)	85	98	103
単位あたりコスト (f/g)	105	121	123

実施状況に対する評価	ミニS Lの運行や鉄道教室を開催し、児童の科学的探究心を育てている。
今後の方向性【継続】	児童が興味を引くような鉄道に関連する教材を選んで鉄道教室を開催していく。また設備を保守点検し、安全にミニS Lの運転を実施していく。

事務事業評価表

事務事業名	地域開放型花壇管理運営						担当部	都市整備部	関係課	—
							担当課	公園課		
開始年度	平成14年度						個別計画	—		
根拠法令	—									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(13)
事務事業目的	公園内の花壇が地域の団体の人々で適切に管理運営され、公園が美しく、快適な状態が維持されるとともに、花壇の管理運営をとおして、地域住民の交流が図られ、更に、大人の目が絶えずあることで、犯罪から子どもたちを守ることを目的とする。									
実施内容	<p>1 地域開放型花壇</p> <p>【概要】 公園内の空きスペース等に花壇を新設し、管理を任せることにより、高齢者が健康でいきいきと暮らせるようにと実施した事業「高齢者いきいき花壇」が前身である。現在は高齢者だけに限定せず、地域の団体の要望があれば、公園、児童遊園内に花壇設置の場所を提供している。花壇の管理運営活動を通して、地域住民が交流を深めるとともに、公園の安全・安心の向上に役立っている。</p> <p>【活動内容】 (1) 地域住民のグループから希望を受け、花壇の管理運営に関する覚書を締結の上、公園・児童遊園内に花壇として使用する場所を提供する。 (2) 毎年、活動状況の報告、情報交換、覚書の更新、用具類配布のため、意見交換会を開催する。 (3) 区は、①花壇管理に必要な最小限の品（ごみ袋、腐葉土等）を提供 ②平成21年度から活動状況を区HPで紹介</p> <p>2 花いっぱい花壇</p> <p>【概要】 公園整備時に、地域団体からの要望により園内に設置した花壇を提供し、地域で管理運営を行うことを通して、地域住民の交流を図るとともに、公園の安全・安心の向上を目指す。</p> <p>【活動内容】 (1) 公園の供用開始に合わせ、地域住民グループと個別に協定を締結する。 (2) 地域住民グループの役割、区の役割等の詳細は公園ごとに異なる。 (3) 区は、花苗及び花壇管理に必要な最小限の品（ごみ袋、腐葉土等）を提供する。</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H29	H30	R1
活動	利用花壇数	—	箇所	目標	36	43	44
				実績	42	43	42
活動	PR回数（HP掲載情報更新回）	—	回	目標	4	4	4
				実績	1	1	1
活動	意見交換会の開催	—	回	目標	1	1	1
				実績	1	1	1
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H29	H30	R1	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源 (a)	3,366	4,543	10,273	
支出	直接事業費 (b)	966	2,173	7,903	
	職員人件費 (c)	2,400	2,370	2,370	
		業務量（人）	0.30	0.30	0.30
	間接費 (d)	0	0	0	
	調整額 (e)	285	300	270	
	減価償却費	0	0	0	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	285	300	270	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	3,651	4,843	10,543	

単位当たりコスト（円）	H29	H30	R1
単位の定義	管理対象施設数（花壇）（か所）		
実績数値 (g)	42	43	42
単位あたり区単コスト (a/g)	80,143	105,651	244,595
単位あたりコスト (f/g)	86,929	112,628	251,024

実施状況に対する評価	<p>公園の花壇スペースを提供し、地域団体が管理運営することにより、公園の美化及び地域住民の交流が深まっている。</p> <p>公園内で私的植栽を行っていた方々に注意・指導を行うとともに、地域開放型花壇制度の説明を行ったことにより、制度に基づき管理を行うと申し出た団体が増加したが、参加者の高齢化を理由として辞退する団体もあり、団体登録数としては概ね横ばいとなっている。</p>
今後の方向性【継続】	<p>引き続き公園の花壇スペースを提供し、区民との協働を進めるとともに、地域交流を図ることで公園の安全・安心を引き続き目指して行く。</p>

事務事業評価表

事務事業名	堀切菖蒲園管理運営委託						担当部	都市整備部	関係課	—
							担当課	公園課		
開始年度	令和元年度						個別計画	—		
根拠法令	都市公園法、区立公園条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(8)
事務事業目的	花菖蒲の管理を通じ、葛飾区の観光資源の一翼を担いつつ、公園利用者の満足度を向上させることを目的とする。									
実施内容	<p>【概要】堀切菖蒲園全域及び花しょうぶ管理を造園業者に複数年契約で委託し、日常管理と花しょうぶ管理の充実化を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>①日常管理業務（巡回点検、利用者対応など） ②清掃など業務（園内清掃、除草、便所清掃など） ③樹木管理（樹木剪定、病虫害防除） ④花菖蒲圃場など管理（圃場内除草、株分け、ポット鉢管理など） ⑤菖蒲まつり受付業務（問い合わせ対応、バス誘導など） ⑥設備点検（井戸設備、循環設備、放送設備点検） ⑦池・水路管理（水面清掃、水生植物管理） ⑧その他管理（冬支度作業、門松設置、バックヤード管理など）</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H29	H30	R1
活動	菖蒲まつり時来園者数	—	人	目標	—	—	—
				実績	—	—	78,773
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳 (千円)			H29	H30	R1
収入	特定 財源	国庫支出金	—	—	0
		都道府県支出金	—	—	0
		その他	—	—	525
	一般財源 (a)	—	—	63,741	
支出	直接事業費 (b)	—	—	56,037	
	職員人件費 (c)	—	—	8,229	
		業務量 (人)	—	—	1.07
	間接費 (d)	—	—	0	
	調整額 (e)	—	—	900	
	減価償却費	—	—	0	
		金利	—	—	0
		退職給与引当	—	—	900
		(控) コスト対象外	—	—	0
トータルコスト (f=b+c+d+e)	—	—	65,166		

単位当たりコスト (円)	H29	H30	R1
単位の定義	管理委託面積 (㎡)		
実績数値 (g)	—	—	9,286
単位あたり区単コスト (a/g)	—	—	6,864
単位あたりコスト (f/g)	—	—	7,018

実施状況に対する評価	適切な維持管理を行うことで、区民に安全・安心な環境を提供している。 また、花しょうぶなどの植生管理も適切に行っている。
今後の方向性 【継続】	公園施設や花しょうぶを適切に管理し、良好な環境確保に努める。

事務事業一覧表

事務事業名				担当部 担当課		関係課	コスト内訳等（千円）				活動指標（b）										
				予算説明書（会計、款、項、目、説明等）			事業内容	収入	H29	H30	R1	単位	H29	H30	R1						
地域の核となる公園の整備				都市整備部 公園課		—										収入	特定財源	495,611	88,000	0	区民1人当たりの公園面積
一般	7	5	3	1			一般財源	478,592	152,139	45,156											
【概要】 公園未充足区域において公園適地を確保し、区民が歩いて行ける身近な公園を整備する。 事業の実施に当っては、街づくり部門と連携し地域街づくりや地区計画等へ位置づけることで推進を図る。 一定規模以上のまとまった事業用地は、工場移転や土地利用転換等の機会を捉えて着実に確保する。なお事業実施に当っては、都市計画事業により財源確保を図る。 【活動内容】 公園整備に当っては、計画段階から地域住民の参加の下、ワークショップ方式などの整備検討会により住民との意見交換を行い、地域特性や区民ニーズを踏まえて進める。							支出	事業費	940,442	219,684	25,295										
								人件費	32,960	19,197	18,565										
								業務量(人)	4.12	2.43	2.35										
								間接費	801	1,258	1,296										
								調整額	19,623	2,430	2,115										
							トータルコスト (a)		993,826	242,569	47,271										
							単位当たり コスト(円) (a/b)		248,456,500	60,642,250	11,817,750										

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	コスト内訳等（千円）			活動指標（b）						
	予算説明書（会計、款、項、目、説明等）			H29	H30	R1	単位	H29	H30	R1			
事業内容													
公園管理システム運用	都市整備部		—	収入	特定財源	—	0	0	管理公園・児童遊園数	園	—	316	318
	公園課				一般財源	—	5,124	2,701					
一般	7	5	1		事業費	—	3,939	1,516					
1(5)				支出	人件費	—	1,185	1,185	—	—	—	—	—
区内318園ある管理公園・児童遊園の公園台帳や施設台帳、整備・補修内容等を一元管理できるシステムを平成30年度から導入・運用をしている。					業務量(人)	—	0.15	0.15					
					間接費	—	0	0					
					調整額	—	150	135					
[システムの機能概要]				トータルコスト	—	5,274	2,836						
1 公園台帳の管理				単位当たり コスト(円) (a/b)					—	—	—	—	—
2 公園施設台帳・植栽台帳の管理													
3 図面の管理													
4 公園施設長寿命化計画書・占用台帳・財産台帳などの管理と各種帳票の作成・更新													
5 施設の点検・補修履歴の管理													

事務事業一覧表

事務事業名				担当部		関係課	コスト内訳等（千円）				活動指標（b）					
				担当課			H29	H30	R1	単位	H29	H30	R1			
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）																
事業内容																
公園課庁舎管理運営				都市整備部		—	収入	特定財源	255	323	275	庁舎管理面積	m ²	1,522	1,522	1,522
				公園課				一般財源	5,694	8,728	8,993					
一般	7	1	1	2(3)		支出	事業費	5,229	8,219	7,975	—	—	—	—	—	
【概要】							人件費	720	790	1,185						
<p>公園課の業務（公園・児童遊園、水辺施設等の整備・維持に関する関係部署との調整、予算の執行・管理、財産管理、占用申請受付窓口業務等）及び公園管理所の業務（委託業務の管理及び直営作業の計画・実施）を効率的に執行するために、公園課・公園管理所の庁舎及び備品等の適切な管理運営を実施する。</p> <p>平成28年度に公園課・公園管理所の庁舎壁面の補修及び塗装を立石職員寮と併せて営繕課に委任し、実施した。</p> <p>平成30年度に庁舎の電気設備改修工事を営繕課に委任し、実施した。</p> <p>【活動内容】</p> <p>①設備保守委託</p> <p>②排水設備等の修繕</p> <p>③庁舎管理業務（日常の事務室内清掃及び便所清掃は、大部分を直営で実施）</p>							業務量(人)	0.09	0.10	0.15	—	—	—	—		
							間接費	0	42	108						
							調整額	10,632	10,646	10,681						
							トータルコスト	16,581	19,697	19,949	—	—	—	—	—	
							単位当たりコスト(円) (a/b)	10,894	12,942	13,107						

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	コスト内訳等（千円）			活動指標（b）							
	予算説明書（会計、款、項、目、説明等）			H29	H30	R1	単位	H29	H30	R1				
事業内容					H29	H30	R1							
公園駐車場管理運営	都市整備部 公園課		—	収入	特定財源 15,025	14,952	14,192	駐車場駐車可能延べ台数 （年間）	台	28,105	28,105	28,105		
一般	7	5	2	1(10)	一般財源 2,415	-3,874	-5,089							
【事業概要】 公園駐車場を整備、有料で提供するもの。ただし、障害者手帳所持者等の利用については、免除対応する。 ①開設日：平成22年11月30日 上千葉砂原公園駐車場(24台) 24時間開放 平成22年12月20日 小菅東スポーツ公園駐車場(28台) 夏時間 7:00~19:00、冬時間 7:00~17:00 平成25年4月25日 北沼公園駐車場(14台)24時間開放 平成26年7月29日 新小岩公園駐車場(11台) 24時間開放 ②駐車料金：駐車から30分以内は無料 30分経過から30分ごとに100円加算 ③駐車料金減免対象者： ・身体障害者手帳、愛の手帳又は療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの所持者が乗車する車両 ・その他区長が必要と認める車両 ④駐車料金減免方法：取扱い時間中に各施設の所定の窓口で、該当資料を提示し、口頭により申請する。 【手段】 管理運営業務（使用料収納事務を含む）、免除受付業務をそれぞれ委託。				支出	事業費 16,560	10,209	8,234							
								人件費 880	869	869				
								業務量(人) 0.11	0.11	0.11				
								間接費 0	0	0				
								調整額 105	110	99				
				トータルコスト (a)	17,545	11,188	9,202							
				単位当たり コスト(円) (a/b)	624	398	327							

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	コスト内訳等（千円）			活動指標（b）							
	予算説明書（会計、款、項、目、説明等）			H29	H30	R1	単位	H29	H30	R1				
事業内容														
公園等地域自主管理事業	都市整備部 公園課		—	収入	特定財源	0	0	0	管理団体数	団体	37	37	34	
一般	7	5	1	一般財源	6,851	6,885	6,540							
○地域自主管理団体				支出	事業費	5,251	5,305	4,960	公園監視員数	人	26	26	25	
【概要】				人件費	1,600	1,580	1,580							
地域住民が自主的に組織する団体が、地域のふれあいの場である身近な公園・児童遊園の清掃等一定の管理業務や公園の監視などの業務を実施することにより、公園に対する愛着を深めるとともに、安全で安心かつ効率的な維持管理を行う。				業務量(人)	0.20	0.20	0.20							
【活動内容】以下の活動を週2回以上行う。				間接費	0	0	0	トータルコスト (a)	7,041	7,085	6,720	—	—	—
【報償基準】				調整額	190	200	180							
報償費の1箇月当たりの額は、園の面積に応じ要綱に定める額。				単位当たり コスト(円) (a/b)	190,297	191,486	197,647	—	—	—	—	—	—	
○公園監視員														
【概要】														
公園利用者の状況把握と利用の指導及び児童の危険な遊び等の防止に努めるとともに、遊具等公園施設の円滑安全利用の促進と遊具等の損傷等の報告														
【活動内容】毎日2回（午前1回、午後1回各1時間程度）の巡回及び日報の作成・提出														
【報償】月額6,000円														

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	コスト内訳等 (千円)			活動指標 (b)																					
	予算説明書 (会計、款、項、目、説明等)			H29	H30	R1	単位	H29	H30	R1																		
事業内容																												
民間遊び場補助事業	都市整備部	公園課	—	収入	特定財源	0	0	0	民間遊び場数	箇所	6	6	6															
一般	7	5	1	2	一般財源	1,330	1,244	1,221																				
【概要】 地域住民が設置管理し、無料で開放する青少年等の遊び場・運動場の設備費や運営費を助成することにより、公園の未充足地域の解消を図る。 【助成条件】 ①開放期間が今後2年以上あること。 ②施設面積100㎡以上。 ③用地の所有者による施設設置の承認。 ④地域住民による管理運営体制ができていること。 ⑤250m以内に、既存の公園・児童遊園がないこと。 【助成対象事業】 ①設備費補助金 遊具やその他の施設（便所、ベンチ、水飲み場、柵、車止、その他）の購入及び設置に要する経費 ②運営費補助金 ア 施設、遊具等の補修費 イ 電気、水道、衛生費 ウ 除草、清掃等作業費 エ 会議費等事務費 オ 施設管理者賠償責任保険料 ③新設補助金（初年度設備補助100,000円加算） 【助成基準】 <table border="1"> <tr> <td>補助基準</td> <td>面積</td> <td>設備費補助金</td> <td>運営費補助金</td> </tr> <tr> <td>新設補助金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(最小)</td> <td>500㎡以内</td> <td>120,000円</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td>(最大)</td> <td>5,001㎡以上</td> <td>430,000円</td> <td>150,000円</td> </tr> </table>				補助基準	面積	設備費補助金	運営費補助金	新設補助金				(最小)	500㎡以内	120,000円	100,000円	(最大)	5,001㎡以上	430,000円	150,000円	支出	事業費	1,090	1,007	984	—	—	—	—
				補助基準	面積	設備費補助金	運営費補助金																					
				新設補助金																								
				(最小)	500㎡以内	120,000円	100,000円																					
				(最大)	5,001㎡以上	430,000円	150,000円																					
									人件費	240	237	237																
					業務量(人)	0.03	0.03	0.03																				
					間接費	0	0	0																				
					調整額	29	30	27																				
					トータルコスト (a)	1,359	1,274	1,248																				
					単位当たりコスト(円) (a/b)	226,417	212,333	208,000																				

施策番号	1202	成果指標					
		指標名	単位	区分	H29	H30	R1
施策名	河川を活かした快適な空間を整備し、多くの区民が水辺に親しめるようにします	水辺が親しめる空間となっていると思う区民の割合	%	目標	—	—	—
				実績	55.4	58.2	61.4
		水の拠点整備累計面積	ha	目標	—	—	—
				実績	27.3	27.6	27.6
		—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

		事務事業	担当課	区分	頁
		河川環境改善事業	公園課	◎	783
		葛飾あらかわ花いっぱい事業	公園課	◎	785
		維持管理（水元小合溜水質浄化施設）	公園課	◎	787
	計画	水辺のネットワーク事業	調整課	○	789
	計画	水の拠点の整備	公園課	○	790

※「計画」は、後期実施計画に位置付けている事務事業であることを表します。

※「◎」は、事務事業評価表を作成した事務事業であることを表します。

※「○」は、事務事業一覧表を作成した事務事業であることを表します。

事務事業評価表

事務事業名	河川環境改善事業						担当部	都市整備部	関係課	—
							担当課	公園課		
開始年度	平成27年度						個別計画	—		
根拠法令	河川法、環境基本法									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	4	目	1	説明等	4
事務事業目的	準用河川水元小合溜の環境改善 (河川を活かした快適な空間を整備し、多くの区民が水辺に親しめるようにする。)									
実施内容	<p>【事業概要】 準用河川水元小合溜の河川環境について、河川環境改善を図るため、異常繁茂した水生植物（ヒシ類）やハス・スイレン等の水域からの適度な除去を継続して行う。水質等の調査、ヒシ類駆除対策を行い現状の水元小合溜の課題を整理する。</p> <p>【対象範囲】 準用河川 水元小合溜 (外溜) 川幅30～112m 水深1.25m (内溜) 川幅 58m 水深2.90m</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H29	H30	R1
成果	水生植物（ヒシ類）駆除量	水環境の改善	t	目標	30	50	0
				実績	45	53	0
成果	水生植物（ハス等）駆除量	水環境の改善	ha	目標	1.4	1.4	1.4
				実績	1.3	1.0	1.1
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳 (千円)		H29	H30	R1	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	16,226	9,158
		その他	0	0	0
	一般財源 (a)	71,500	44,144	216,592	
支出	直接事業費 (b)	68,099	55,393	220,489	
	職員人件費 (c)	2,400	4,977	5,261	
		業務量 (人)	0.30	0.63	0.67
	間接費 (d)	1,001	0	0	
	調整額 (e)	285	630	594	
	減価償却費	0	0	0	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	285	630	594	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	71,785	61,000	226,344	

単位当たりコスト (円)	H29	H30	R1
単位の定義	対象面積 (㎡)		
実績数値 (g)	255,000	255,000	255,000
単位あたり区単コスト (a/g)	280	173	849
単位あたりコスト (f/g)	282	239	888

実施状況に対する評価	<p>河川環境改善計画に基づき、水元小合溜の水環境の改善を行っている。異常繁茂している水生植物（ヒシ類・ハス等）は、その繁茂状況に応じて駆除を行い、水面が確保されることでの転落防止や、景観の維持に寄与している。なお水生植物（ヒシ類）については、令和元年度では繁茂が確認されず、駆除を実施していない。</p>
今後の方向性【継続】	<p>河川環境改善計画に基づき、大場川からの取水や、効果的な設備の更新等を行い、水元小合溜の水環境を改善していく。また水生植物（ヒシ類・ハス等）は、今後も繁茂状況を注視し、安全や景観を踏まえて対処していく。</p>

事務事業評価表

事務事業名	葛飾あらかわ花いっぱい事業					担当部	都市整備部		関係課	—
						担当課	公園課			
開始年度	平成25年度					個別計画	—			
根拠法令	河川法、区立公園条例									
予算説明書	会計	一般	款	7	項	5	目	2	説明等	1(5)
事務事業目的	<p>多くの人々が行き交う場所に花いっぱいの空間を創出するため、地域住民が主体となり、花いっぱいのまちづくりを推進・活動するための場を提供する。また、その活動状況などを通して活性化を図る。</p>									
実施内容	<p>【概要】 花いっぱいのまちづくりの一環として東京スカイツリーから見える荒川河川敷の公園に、区民と協働して花いっぱいの空間を創出することで、葛飾区の魅力を高めることを目的とする。 ①堀切水辺公園 ②葛飾あらかわ水辺公園</p> <p>【活動内容】 令和元年度実績 維持管理（除草、薬剤散布、耕耘等） 堀切水辺公園 花畑管理面積598㎡ 菖蒲田管理面積260㎡ 葛飾あらかわ水辺公園 花畑管理面積470㎡ イベント ナノハナ 花摘み（4月）（1回 堀切水辺公園）</p>									

指標		指標の根拠	単位	区分	H29	H30	R1
活動	イベント参加人数	イベント参加者の年間延べ人数	人	目標	700	700	700
				実績	264	254	144
活動	ボランティア会員登録数	—	人	目標	30	30	30
				実績	29	27	26
活動	イベント開催数	種まき（2回×2箇所） 花摘み（2回×2箇所）	回	目標	8	8	8
				実績	2	3	1
活動	花畑・菖蒲田設置面積	—	㎡	目標	1,328	1,328	1,328
				実績	1,328	1,328	1,328
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H29	H30	R1	
収入	特定 財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	(a)	7,117	7,327	8,550
支出	直接事業費	(b)	6,592	6,696	8,033
	職員人件費	(c)	525	631	517
		業務量（人）	0.07	0.13	0.11
	間接費	(d)	0	0	0
	調整額	(e)	57	10	0
	減価償却費		0	0	0
	金利		0	0	0
	退職給与引当		57	10	0
	(控) コスト対象外		0	0	0
	トータルコスト	(f=b+c+d+e)	7,174	7,337	8,550

単位当たりコスト（円）	H29	H30	R1	
単位の定義	花畑・菖蒲田管理面積（㎡）			
実績数値	(g)	1,328	1,328	1,328
単位あたり区単コスト	(a/g)	5,359	5,517	6,438
単位あたりコスト	(f/g)	5,402	5,525	6,438

実施状況に対する評価	<p>降雨の影響や天候不順による生育不良のためイベント回数が3回であったことからイベント参加者の年間延べ人数が144名であった。また、ボランティア登録数も横ばいの状況が続いている。これらの指標について改善に取り組む。</p>
今後の方向性【継続】	<p>天候について予測することは困難であるが、開花時期の調整を行い、天候の影響を受けづらい時期にイベント日の設定を行うことや、花の見ごろも合わせる。また、花いっぱい運動を持続発展させていくために花壇の拡張を検討していく。効果として、荒川の花いっぱい運動の関心や魅力が高まることでボランティア活動に参加したいという区民の意欲を掘り起こす。荒川小菅緑地公園で花壇整備に取り組む。</p>

事務事業評価表

事務事業名	維持管理（水元小合溜水質浄化施設）						担当部	都市整備部		関係課	—
							担当課	公園課			
開始年度	昭和63年度						個別計画	—			
根拠法令	河川法第100条、水元小合溜浄化施設等操作規定										
予算説明書	会計	一般	款	7	項	4	目	1	説明等	3(1)	
事務事業目的	昭和30年代前半に生息していた生物群や、水元の原風景である水郷景観を復活させる。また、豪雨時に水元小合溜を水害から守る。										
実施内容	<p>【概要】 水元小合溜の流水の滞留及び釣餌による水質悪化の防止・回復のため、①良好な水質・水量の確保 ②水の停滞の防止 ③有機物や栄養塩類の負荷低減の3つの対策を行う。</p> <p>【活動内容】 ①さくら大滝：水元小合溜（内溜）の水をろ過及び循環させる。昭和58年7月完成 ②エアレーション施設：停滞する水を強制的に流動させる空気を噴出し、水中の酸素量を増やす。平成3年3月完成 ③導水（取水）施設：中川からポンプで取水した河川水を浄化センターへ送る。平成4年12月完成 ④水循環施設：停滞する水元小合溜（外溜）の水を強制循環させ水の流れをつくる。平成6年3月完成 ⑤水元小合溜水質浄化センター：中川からの河川水を浄化し水元小合溜に放流、また水元小合溜内溜の水を再度浄化し大場川に放流する。平成7年3月完成</p>										

指標		指標の根拠	単位	区分	H29	H30	R1
成果	BOD（生物化学的酸素要求量）	河川の環境基準の指標	mg/l	目標	5	5	5
				実績	5	5	5
活動	浄化施設処理水量	—	m ³	目標	1,000,000	1,000,000	1,000,000
				実績	1,035,429	1,286,007	751,627
活動	循環施設処理水量	—	m ³	目標	7,500,000	7,500,000	7,500,000
				実績	5,842,739	6,607,528	5,725,544
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
—	—	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—

コスト内訳（千円）		H29	H30	R1	
収入	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		都道府県支出金	0	0	0
		その他	572	630	74,544
	一般財源 (a)	85,065	79,615	1,988	
支出	直接事業費 (b)	73,077	72,582	72,140	
	職員人件費 (c)	12,560	7,663	4,392	
		業務量 (人)	1.57	0.97	0.56
	間接費 (d)	0	0	0	
	調整額 (e)	12,686	12,164	11,689	
	減価償却費	11,194	11,194	11,194	
	金利	0	0	0	
	退職給与引当	1,492	970	495	
	(控) コスト対象外	0	0	0	
	トータルコスト (f=b+c+d+e)	98,323	92,409	88,221	

単位当たりコスト（円）	H29	H30	R1
単位の定義	管理対象面積（㎡）		
実績数値 (g)	255,000	255,000	255,000
単位あたり区単コスト (a/g)	334	312	8
単位あたりコスト (f/g)	386	362	346

実施状況に対する評価	導水ポンプ、浄化センター、循環ポンプ等を適切に管理し、良好な水質を確保できた。
今後の方向性【継続】	ろ過、エアレーション、ポンプ等の施設を引き続き適切に管理し、水元小合溜の水質を維持していく。 なお、中川からの取水については、水質の改善がみられる大場川からの取水の検討を河川環境改善事業において行っていく。

事務事業一覧表

事務事業名				担当部		関係課	コスト内訳等（千円）				活動指標（b）			
				担当課										
予算説明書（会計、款、項、目、説明等）														
事業内容														
						H29	H30	R1						
										単位	H29	H30	R1	
水辺のネットワーク事業	都市整備部		道路補修課、 公園課		収入	特定財源	0	22,000	0	水元さくら堤整備延長	m	578	254	432
	調整課					一般財源	67,891	33,070	104,547					
一般	7	3	1	1(7)	支出	事業費	62,591	48,355	97,400	水元さくら堤改修率（累計）	%	49	57	70
						人件費	5,300	6,715	6,715					
						業務量(人)	0.75	0.85	0.85					
区の地理的な骨格を成す河川空間を活かし、水辺に親しむための環境を創出することを目的に、桜づつみの整備を行う。 ※水元さくら堤の計画延長は3,300mとなっている。改修率（累計）は、整備実績を累計したものを計画延長で割って算出している。						間接費	0	0	432	・散策路の整備 ・中川親水テラス整備 （公園照明設備）	—	—	—	—
						トータルコスト(a)	68,414	55,920	105,312	—	—	設計	工事	
						単位当たりコスト(円) (a/b)	118,362	220,157	243,778					

事務事業一覧表

事務事業名	担当部 担当課		関係課	コスト内訳等（千円）			活動指標（b）						
	予算説明書（会計、款、項、目、説明等）			H29	H30	R1	単位	H29	H30	R1			
事業内容													
水の拠点の整備	都市整備部	公園課	—	収入	特定財源 0	0	0	整備園数	園	2	2	1	
—	—	—	—	—	一般財源 9,201	5,555	1,401		—	—	—	—	—
【概要】 江戸川、中川、新中川等に隣接する土地を公園用地として確保し、河川と一体となった公園を整備する。 整備に当っては、河川（水）と公園（緑）との連続性、ネットワークの形成を踏まえて、河川環境を活かした公園整備を行うとともに、震災時等の舟運活用による支援物資の集配など、防災活動に寄与する。 【活動内容】 計画段階から地域住民の参加の下、ワークショップ方式などの整備検討会により住民との意見交換を行い、区民ニーズを踏まえて整備を進める。	—	—	—	支出	事業費 0	0	0	水の拠点整備の進捗率	%	32.2	40.0	40.0	
	—	—	—	—	人件費 8,400	5,135	1,185		—	—	—	—	—
	—	—	—	—	業務量(人) 1.05	0.65	0.15		—	—	—	—	—
	—	—	—	—	間接費 801	420	216	—	—	—	—	—	
	—	—	—	—	調整額 998	650	135	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	トータルコスト (a)	10,199	6,205	1,536	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	単位当たり コスト(円) (a/b)	5,099,250	3,102,500	1,536,000	—	—	—	—	—	